

# 令和2年度 社会福祉法人希望の家 事業計画

令和2年3月24日

## I 序

世界保健機関（WHO）は11日、感染が拡大する新型コロナウイルスについて「パンデミック（世界的な大流行）とみなすことができる」と表明しました。国内における感染者数は558人（34都道府県）で、鳥取県は患者発生なしといった状況です（11日開催の県新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料）。当法人も、国・県からの事務連絡を受け、施設の生活に制限を受けながらも感染防止対策に取り組んでいるところです。

障害福祉サービスにおいては、令和3年度の報酬改定に向けて、サービスの質に関する調査研究を行うなど、「サービスの質を報酬体系に反映させる手法等」を検討するといわれています。

また、人口減少・少子高齢化等による社会構造の変化、福祉ニーズの多様化・複雑化の進行、人手不足の問題の深刻化等が懸念される中で、「社会福祉法人の事業展開等に関する検討会」が設置され、社会福祉法人の連携・協働化の取組みの推進等について検討が進められています。

さらに、社会全体として「働き方改革」の取り組みが進められている中で、当法人も含め中小企業においては、次年度から同一労働同一賃金の実施がなされ、労働者の働き方について対応が求められます。

希望の家では、ご利用者の高齢化、障害の重度化・多様化が進む中で、このような内外の課題を整理し、ご家族や地域の方々そして関係諸機関等と連携し、ご利用者の皆様が安全で安心して生活できる環境を整備し、地域に信頼される法人としての運営に一步一步取り組んでまいります。

## II 基本方針

- 1 ご利用者のいのちの尊厳を守り、ご利用者が健康で安心、安全な生活が送れるよう支援します。
- 2 施設・事業所の提供する福祉サービスの質の向上を図ります。
- 3 事業運営の透明性を確保し、経営基盤の安定・強化を図ります。
- 4 地域住民、関係諸機関、他法人等との連携・協働を通して地域福祉に貢献します。

## III 重点目標

- 1 福祉サービスの質の向上
  - ・サービスの自己評価だけでなく、ご利用者・ご家族の満足度の把握も行い、不十分な所があれば改善に努め、サービスの質の向上を目指します。併せて第三者評価受審に向けての準備の年とします。
- 2 施設整備
  - ・重度化・高齢化対応の一つとして、特殊浴槽を設置し、無理なく、より安全に入浴や介助ができるようにします。
  - ・本館地階に障害者用トイレを設置し、ご利用者や来客者の障害の軽減を図るようにします。
  - ・個室化への改修：本館1階の2人部屋の1つを個室2つに改修し、プライバシーの確保とバリアフリー化による住みやすい空間にします。

- 3 リスク管理・感染症予防
  - ・ご利用者が健康で安心、安全な生活を送れるよう、事故防止のためのリスク管理と感染症（インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等）の予防に努めます。
- 4 地域交流及び地域貢献
  - ・地域の行事（各種祭り、イベント）や希望の家の行事を通して、積極的に地域との交流を図ります。また、買い物、散髪等外出の機会を確保し、併せて文化、芸術活動も取り入れ、ご利用者の社会参加を促進します。
  - ・市社会福祉協議会との連携では「倉吉くらしの応援団」を通して、社会福祉法人和とは「子ども食堂」を通して、地域貢献の取組みを継続します。
- 5 働き方改革と処遇改善への対応
  - ・働き方改革の同一労働同一賃金の実施への対応に向け、専門家の助言も受けながら、働き方について見直し・検討を行い、併せてより加算の高い処遇改善加算（Ⅰ）の取得も目指し、次年度に向けて準備をしていきます。
- 6 その他
  - ・旧GHみどりの跡地について、建物の改修・整備も含め、有効利用について検討します。

#### IV 事業運営計画

##### 1 各事業の取り組み

当法人の全事業で81名の利用があり、ご利用者の年齢層は20歳から91歳までと幅広く、4月1日現在で全体の平均年齢は58.5歳です。

##### (1) 障害者支援施設

###### ①希望の家

平均年齢（生活介護：60.1歳）

	定員（現員）
㊦ 施設入所支援	38名（現員 37名）
㊧ 生活介護	40名（現員 36名：施設入所36名）
㊨ 短期入所	空床型
㊩ 日中一時支援	4名

###### ②若竹の家

平均年齢（生活介護：56.6歳）

	定員（現員）
㊦ 施設入所支援	26名（現員 25名）
㊧ 生活介護	30名（現員 31名：施設入所25名、GH5名、自宅1名）
㊨ 短期入所	2名及び空床型

環境の整備に努めながら、生活介護（日中）では、昼間、入浴、排泄、食事の介助等を行うと共に、創作活動又は生産活動の機会を提供します。施設入所では、主として夜間において、入浴、排泄、食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、その他日常生活上の支援を行います。

(2) つつじ作業所  
平均年齢 (58.6歳)

	定員 (現員)
就労継続B型・通所	20名 (現員 14名：GH10名、施設入所1名、他施設1名、自宅2名)

既存の受託加工作業や集草作業及び施設外就労の充実を図り、働く喜びや就労の意欲が得られるよう、各々のご利用者に適した作業を提供します。そして平均工賃は、月額20,000円の水準を目指します。

(3) グループホーム希望の家  
平均年齢 (62.8歳)

	定員 (現員)
㊦GH (せきがね・たきがわ)	12名 (現員 11名)
㊧GH (みどり)	5名 (現員 4名)
㊨短期入所	1名 (GHみどり)

ご利用者が地域で安心して暮らせることを目指し、住環境・支援体制を整え、地域の行事や清掃活動等にも参加しながら、地域の一員としての生活の定着を図ります。3つのホームで地域生活を展開します。

2 各利用率 (稼働率)

サービス区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
	目標	見込み	実績
希望の家・施設入所	95%	96.6%	95.7%
生活介護	90%	90.2%	90.0%
短期入所 (延利用者数)	2人	0人	7人
日中一時 (延利用者数)	5人	5人	3人
若竹の家・施設入所	95%	89.5%	106.3%
生活介護	90%	93.9%	95.6%
短期入所 (延利用者数)	30人	53人	349人
つつじ作業所	60%	61.3%	55.9%
グループホーム	90%	87.7%	81.9%
短期入所 (延利用者数)	2人	0人	—

V 職員体制 (予定含む)

1 希望の家

職 種	正職	臨職	嘱託	合計
所長 (兼務)	1			1
次長 (兼務サビ管)	1			1
主幹	0			0
事務職員 (兼務)	3			3
栄養士 (兼務)	1			1
調理員 (兼務)	2	4		6
看護師 (兼務)	3	1		4
生活支援員	8	9		17
嘱託医 (兼務)			2	2
合 計	19	14	2	35

2 若竹の家

職 種	正職	臨職	嘱託	合計
所長（兼務）	1			1
次長（兼務）	1			1
主幹（サビ管）	1			1
事務職員（兼務）	3			3
栄養士（兼務）	1			1
調理員（兼務）	2	4		6
看護師（兼務）	3	1		4
生活支援員（兼務）	4	6		10
嘱託医（兼務）			2	2
合 計	16	11	2	29

3 つつじ作業所

職 種	正職	臨職	嘱託	合計
所長（サビ管：兼務）	1			1
次長（兼務）	1			1
主幹	0			0
事務職員（兼務）	1			1
生活支援員		1		1
職業指導員	2			2
目標工賃達成指導員		1		1
合 計	5	2	-	7

4. GH希望の家

職 種	正職	臨職	嘱託	合計
管理者（兼務）	1			1
次長（サビ管：兼務）	1			1
主幹（兼務）	1			1
看護師（兼務）	2			2
事務職員（兼務）	1			1
生活支援員（兼務）	3			3
生活支援員兼世話人		5		5
夜間世話人		4		4
合 計	9	9	-	18
職員実人数（嘱託医除く）	61名			

VI 主な施設整備・修繕等の計画

（単位：千円）

名 称	執行予定額
特殊浴槽設置工事	3,926
新館電子錠設置工事	1,980
希望の家居室改修工事	2,277
障害者対応トイレ設置工事	3,800
旧女子風呂用途変更に伴う消防設備増設土間改修工事	946

VII 年間行事等実施計画（別紙参）

## 令和2年度 年間行事等実施計画

項目 月	行		事		理事会・職員研修等		防災訓練等		検診・安全衛生		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	8	新年度編成 職員会(各事業所)			23	県知福協代議員会 中国地区施設長会議		防災設備点検				
5月		前期支援計画説明会				県施設長会 法人理事会		総合防災訓練 GH避難訓練(火災・土砂)		胃癌検診(胃カメラ)		
6月		家族交流会(未定)	25	アビリンピック鳥取大会		定時評議員会 理事会 食中毒防止研修会		救命講習(～7月)	14	歯科検診		鳥取短大実習
7月		宿泊レク(若竹の家) 前期慰労会 (各事業所 ～8月)	6	県内親善球技大会	22	全国施設長会議 強度行動障害支援者養成研修 中四国職員研修会		非常連絡網訓練 夜間想定避難訓練				中高生ボラ体験事業 きぼう紙発行 後援会総会
8月								防災自主検査				鳥取短大実習
9月		親睦旅行(9～11月) 職員会(各事業所)	20	中国地区親善球技大会	17	県民総合福祉大会 県施設長会				総合健診 前立腺がん検診		みどり町学習会
10月		後期支援計画説明会 きぼうまつり	5	鳥取県手をつなぐスポーツまつり		市社会福祉大会 サビ管更新研修		屋内消火栓消火訓練 避難訓練(施設・GH)		肺炎球菌ワクチン予防接種		明倫生活文化展
11月						感染防止研修会 サービスマン管理責任者研修		防災設備点検		インフル予防接種 内科検診		解放文化祭
12月		忘年会(各事業所) 冬期休暇		餅つき		県施設長会		GH土砂災害避難訓練 地震避難訓練				きぼう紙発行 中部あいさポーター フェスタ
1月		冬季休暇				あいさポーターフォロー ムとっとり				胃がん・婦人科検診 夜勤者健診		とんど
2月		職員会(各事業所)						防災自主検査				
3月		年度末慰労会(各事業所)		柵御(つじ作業所) 法人役職員懇親会		理事会・評議員会 第三者委員との連絡会		防災研修(消防学校)				きぼう紙発行